

# し ぶ し 志布志



市議会だより

No.35

2014.11.12 発行



長谷川義史絵本ライブ



9月  
定例会

国の子ども・子育て支援法の制定に伴う条例を可決	2
一般会計補正予算	3
安楽分団移転用地を取得	4
13議員が一般質問	7



## 平成26年 第3回定例会

平成26年9月定例会を9月5日から26日までの22日間開きました。

一般会計・特別会計の補正予算など議案19件を審査しました。

一般会計補正予算は8億2382万2千円を追加し、総額で197億8590万8千円となり原案どおり可決しました。

また、国の子ども・子育て支援法の制定に伴う志布志市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等は可決されましたが、志布志市農村婦人の家条例等の一部を改正する条例は否決されました。また、陳情3件を採択し、うち2件は内閣総理大臣をはじめ関係機関に意見書を提出しました。

一般質問は13名の議員が保健福祉、産業振興、道路整備、教育行政などについてたどしました。

**志布志市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定**



放課後児童クラブ

**Q** 放課後児童クラブの実施数は。また、面積基準が1・65㎡以上だがすべて満たされているのか。

**A** 放課後児童クラブ数は私立で16カ所、公立で1カ所が実施している。面積基準については現在、1カ所の児童クラブが基準を満たしていない。1カ所については5年間の経過措置を設けている。

**志布志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定**

**Q** 青少年館のエアコン交換のエアコンが落雷で故障した。8月は猛暑で、夏休みのイベント等で利用する子どもたちもエアコンがなくなると大変だったが、なぜ早急な対応ができなかったのか。

**A** エアコンの型式が古く修理不能であった

**一般会計補正予算(第2号)**



志布志市立山重幼稚園

**Q** 公立の山重幼稚園は新制度に移行されるのか。

**A** 新制度に移行する。現在のままで変更の予定はない。

**(全会一致で可決)**  
4頁から

**委員会での質疑応答は**

**A** 水質検査の結果、基準値を超える細菌等が検出されたので、即プールの使用を中止し、水の入れ替えを行った。新たなる過器を設置し来年度の授業に対応したい。

**小学校プールの過器設置**

**Q** 泰野小プールについては、昨年と今年、基準値を超える細菌等が検出されているが、どのような対応をしたのか。

**A** 基金の活用については、近隣地域に比較しても特段に配慮し対応している。事業所の自己負担はあるが全施設が改良され、保育環境を向上させたい。

**保育所緊急整備事業**

**Q** 老朽化した園舎がある事業所に対し、「安心子ども基金総合対策事業」があるうちに働きかけをすべきではないか。

ため、新たに備品購入する。議決後早急に対応したい。

# 一般会計

## 9月補正予算

# 8億2382万2千円を追加

## 予算総額は197億8590万8千円に

### 安心子ども基金総合対策事業（保育所緊急整備事業・認定子ども園整備事業） 3億4813万円

保育所及び認定子ども園の施設整備に要する費用の一部を助成することで、子どもを安心して育てる体制整備や子育て支援の充実につなげる。



建て替えられる通山保育園

### 活動火山周辺地域防災営農対策事業（降灰地域茶安定対策） 1億7169万円

降灰対策として、茶生葉洗浄脱水施設を追加して導入し、生産性及び品質の向上に努め、生産農家の経営安定を図る。



茶生葉洗浄脱水施設

### 活動火山周辺地域防災営農対策事業（降灰地域野菜安定対策） 4345万円

降灰対策として、野菜の洗浄機械を追加して導入し、生産性及び品質の向上に努め、生産農家の経営安定を図る。

### 本県産牛肉・豚肉ギフト券付プレミアム（割増金）商品券発行事業（口蹄疫対策地域活性化事業） 2218万円

プレミアム（割増金）20%（うち10%は口蹄疫対策地域活性化助成金を活用）付の商品券を発行し、市内商工業の振興並びに地域経済の活性化を図る。



### 農業用施設災害復旧事業（補助） 4500万円

梅雨の豪雨、台風等で被災した農地や農業用施設を災害復旧事業として復旧し、農林水産業の維持を図る。

### 道路改良事業（がんばる地域交付金） 2200万円

国の「がんばる地域交付金」を活用し、増額して市道を改良することで、地域経済の活性化につなげる。

### 市単独土地改良事業（がんばる地域交付金） 1050万円

国の「がんばる地域交付金」を活用し、増額して農道舗装を行うことにより、地域経済の活性化を図る。

#### ※がんばる地域交付金

景気回復が波及していない、財政力の弱い市町村が行う地域活性化に向けた事業に対し交付される。

金子議員の逝去に伴い、議会選出の監査委員として丸山一議員の選任に同意しました。任期は残任期間となります。



#### 監査委員の選任に同意

- ◎玉垣大郎 ○小辻一海
- 西江園明 毛野了
- 岩根賢二 東宏二
- 小園義行 福重彰史

#### 特別会計決算審査 特別委員会

- 長岡耕二
- 鶴迫京子 小野広嗣
- 野村広志 持留忠義

#### 一般会計決算審査 特別委員会

- ◎平野栄作 ○八代誠
- 市ヶ谷孝 青山浩一

#### 決算審査 特別委員会を設置

平成25年度の一般会計・特別会計決算の認定については、それぞれ特別委員会を設置し審査します。

#### 特別委員会を設置

◎委員長 ○副委員長

# 安楽分団移転用地を取得

## 総務委員会



来年度建設予定の安楽分団詰所

**志布志市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正**

地方公務員法の一部改正に伴い、任命権者が報告しなければならぬ事項に職員の休業を加える措置が講じられたため、改正するものである。

**Q** 育児休業や自己啓発休業の実態はどうなっているか。

**A** 育児休業が現在3名、自己啓発休業は2年前に1名あった。

**鹿屋市との定住自立圏の形成に関する協定の発効について**

圏域の課題解決に向けて新たな取り組みの追加及び現行の取り組みの充実を図るため、協定の内容を変更するものである。その主な内容は以下のとおりである。

・4市5町保健医療推進協議会を設置し、産科医をはじめとする専門医師等の確保  
・福岡への高速バスの導入に向けた検討

・さんふらわあ及び山川根占フェリーの利用促進  
・定住、移住の促進  
・高規格道路等の整備促進  
・圏域内における人事交流や合同職員研修

**Q** 協定締結後、どのような実績があったか。

**A** 夜間救急センターの整備や鹿屋市から鹿児島市までの直行バスへ接続するための圏域路線のダイヤ調整、スポーツ合宿の招致などがある。

### 一般会計補正予算

(財務課)

**Q** 県道拡幅工事に伴い、市有地を無償で提供することに法的な問題はないのか。

**A** 志布志市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の第3条第1項第1号に「譲渡できる」と定められているので、問題はない。

(港湾商工課)

**Q** プレミアム商品券発行事業は、補助金であるので、最終的な実績等のチェックが必要と思うが。

**A** 実績報告書を提出してもらった際に、領収証や返金の確認などチェックをしている。補助金に頼らない体制づくりも指導していきたい。

(総務課)

**Q** 来年度建設予定の安楽分団詰所は緊急時の避難場所になり得るのか。

**A** 今後、分団と協議していく。

(情報管理課)

**Q** 後期高齢者システム導入については、なぜ今回の補正予算に計上することになったのか。

**A** マイクロソフト社のウィンドウズサーバー2003のソフトウェアのサポートが来年7月に終了するため、システムの更新が必要となる。導入に際しての工期やデータ移行の時期を関係課と協議した結果、今年度中にシステム切り替えを行うのが最善であると判断して、今回計上した。

### 国民宿舎特別会計補正予算

(港湾商工課)

**Q** 今年は天候不順であったが、実績はどうか。

**A** 冷夏や台風等の影響で、特にビアガーデンの客が少なかったが、スポーツ合宿やハモカツバーガーなどで実績を上げており、まちづくりにも貢献している。

### 志布志市工業団地整備事業特別会計補正予算

(港湾商工課)

**Q** 埋め立ての土砂の残り9万m<sup>3</sup>の用途は立っているのか。

**A** 下半期以降に他事業から新たな土砂が発生するので、用途は立っている。



工業団地埋立て工事

# 農村婦人の家条例等の一部改正案を否決

## 文教厚生委員会

**志布志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定**

**Q** 現在、1クラブ40人以内となっているが、40人を超えているところがあるのか。

**A** 志布志地区では2クラブが希望通りできなかつたため、本年4月に要綱を40人から45人に増やした。今回の条例制定で、5年・6年生まで拡充となると志布志地区の2クラブは無理だと考えている。香月小については、プレハブ等での対応を協議しなければならぬ。

### 反対討論

○専門性の高い職員の確保と、6年生まで拡充されると施設、支援員、財源の問題が心配される。また、財源の裏づけとして消費税増税分を当てることに納得がいけない。

**家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定**

**Q** 個人でも経営主体になれるということだが、個人事業主にも定期的に指導していくのか。

**A** 市の認可になるため指導監督を行う。運営基準の遵守ということ、立ち入り検査、勧告、措置命令、確認、取り消し等ができる。申請があれば、子ども子育て会議で審議して最終的に市で決定する。

### 反対討論

○施設ごとに職員配置基準や給食の有り無し、保育室の面積等が異なり、国の制度として保育に格差を認めてしまうことになる。

**志布志市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定**

**Q** 認定子ども園に移行したい保育園や幼稚園があるのか。

**A** 私立の保育園は無いが、幼稚園については2カ所ほど要望がある。

### 反対討論

○新制度で行われる保育についても0歳から5歳ま

での保育園、3歳から5歳までの幼稚園というあずける時間帯もまったく違う中、一緒になっていくような保育が本市でも行なわれることについて反対である。

**志布志市農村婦人の家条例等の一部を改正する条例の制定**

**Q** 今までの松山農村婦人の家の条例には市外居住者の使用について規定されていたが、今回はないのか。

**A** 今回は各施設の使用例をすり合わせることを基準に考えた。全体的な制度の見直し等については不十分などもあるが、次の検討課題としたい。

### 反対討論

○市長部局で再度、慎重に議論をした上で提案をすべきである。

**否決**

**一般会計補正予算**

(福祉課)

**Q** 安心子ども基金総合対策事業で建て替えられる志布志幼稚園は、工事期間中はプレハブ等を考えているのか。

**A** 仮園舎ということで旧田之浦中跡地を工事の期間中利用したいとのことだった。現在、教育委員会と協議を進めている。

**Q** 旧田之浦中学校の跡地を、教育財産から普通財産に変えられる時期はいつなのか。

**A** 教育財産であるが、貸付期間が決まると

いること、現在教育財産として利用する予定がないため、県の学校施設課に確認したところ利用は可能である。

**陳情**

・軽度外傷性脳損傷の周知、及び防災認定基準の改正などを求める陳情  
・少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択の要請

**採択**



建て替えられる志布志幼稚園

# 高所伐採でスッキリ

## 産業建設委員会

### 一般会計補正予算

#### (農政課)

**Q** 農業振興資金の、貸付未収分の詳細や、収納見込みは怎么样了、か。また、保証人については、適時、確認が必要ではないか。

**A** 今回の入金に至るまで、本人とも面談を重ねてきた。保証人が死亡している状況もあった。若干の未納が残るので、引き続き、訪問等を行い入金をお願いする。保証人の責務を履行させるためにも保証人の確認は必要だ。今回の反省を今後に生かしたい。

#### (建設課)

**Q** 市単独道路維持事業で、高所伐採作業委託費が計上されている。年間実績と、要望から実施までの経緯は。

**A** 約800万円の予算を計上した。梅雨や台風の影響で、新たに3カ所の要望があった。要望後の経緯については、原則所有者に伐採をお願いするが、高齢等の理由

で無理な場合、所有者の同意を得て地元自治会長より、要望書を提出してもらおう。その後、優先順位を決め、伐採を「ふるさと協議会」に委託する。

**Q** 国道220号線は除草剤が散布され、きれいな状況である。市道全般についても、このような管理方法は考えられないか。

**A** 現在、試験的に除草剤を散布し、状況を確認している。時期と場所によっては、このような方法もやむを得ない。今後も試験を重ね、周辺住民への周知を図りながら、効果的な除草対策を考えていきたい。



高所伐採前

高所伐採後



被災した岩戸堰

#### (耕地林務水産課)

**Q** 災害が多く発生しているが、入札から着工及び完成までの計画はどうなっているか。また、

最も大きな被災箇所は。  
**A** 今回、21件の災害箇所を計上した。議決後すみやかに設計に入り発注し、年度内完成を目指す。また、最も大きな被災箇所は、岩戸堰頭首工の農業用施設である。

### 陳情

・大隅の自然を生かした大隅自然ミュージアム及び有害鳥獣対策特区申請に向けた取り組みに関する陳情書

主な意見として、大隅地域を大きくひとつの圏域ととらえ、対外的な問題とせず、本市の鳥獣被害の現状も考慮し、併せて自然保護の観点から総合的な判断が必要である。大隅総合開発期成会や、大隅地域市町議会議員協議会等の中で、共通の課題として議論し、要望していくべきである。

### 採択



西江園 議員

## 物品購入や工事は市内業者優先を

### ▶市内業者が受注者となるように指示

**西江園議員** 事務用品などの物品購入や工事関係は市内業者を優先すべきと思うが、職員にどのような指示をしているのか。

**市長** 物品購入は、地域振興の観点から市内業者が受注者となるよう指示している。工事は、入札参加資格格付業者を対象とした条件付き一般競争入札で執行している。市内業者及び市内に主たる営業所を有し、志布志市の住民を3名以上雇用しているなど、一定の条件を満たした準市内業者を優先して指名している。

**インターネットを利用して購入できるのか**

**問** 市内の小売店が見積書を提出しその後、役所からネットで購入したとの回答をもらった。役所がネットで購入できるのか。

**購入はできない**

**市長** 契約規則、財務規則に基づき購入するため

インターネットを通じての購入はできない。

#### 職員研修の充実を

**問** 市民のためになる政策実現を目指すためにも、職員の研修を充実すべきではないか。

#### 研修計画を策定し実施

**市長** 階層別研修など市単独の研修や特別研修、派遣研修など延べ594名が参加している。

#### 中高生の海外研修事業に職員の随行の復活を

**問** 以前は海外への青少年研修事業に職員も随行



シアトル研修

していたが、最近は随行していない。参加者とその保護者に安心してもらうための職員の研修を兼ねて復活すべきではないか。

#### 会社に委託している

**市長** 予算の関係から職員の随行は中止した。委託している会社とは、事故等注意するよう契約している。

#### 志布志港PRのため職員の海外駐在を

**問** 志布志市の核である志布志港は現在木材輸出は日本一である。もっと積極的に志布志港をPRするために海外に職員を駐在させる考えはないか。

#### 民間からの要望があれば積極的に対応

**市長** ポートセールスは県と連携して行っている。今後も専門の業者の力を借りて取扱高を増やしたいと思う。専従の職員についても民間の方から要望があれば積極的に対応したい。



志布志港木材輸出のようす

#### ふるさと納税に対する市長の本音は

**問** ふるさと納税については、全国で多くの自治体を取り組んでおり、たびたびマスコミで報道されている。かねてから日本一を掲げている市長がなぜこれに取り組まないのか不思議に思う。この制度についての本音を問う。

#### 考え直す時期と思う

**市長** 寄付する人は、ふるさとへの支援と激励であって、お返しを求めている気持ちはないと考えていた。しかし、他の自治体

の取り組みを見て、考え直さなければならぬ時期にきていると思う。

#### 今後の計画は

**問** 今後どのような計画で進めるのか。

#### 具体的には決まっていな

**市長** どのように取り組むかは具体的には決まっていないが、他の自治体とは違った形でアピールしたい。

他に

・臨時職員への賞与の支給について質問した。

# 農政改革の影響について



野村 議員

## ▼ 農業者の所得向上に期待

### 事業の拡充は

**問** 畜産施設整備支援事業について、設備導入は1回だけでなく再チャレンジできるように事業の拡充は考えられないか。

### 規模拡大に繋がる

#### 前向きに検討する

**市長** 規模拡大に向けての支援に繋がるものなので、前向きに検討したい。

### 空き牛舎の有効活用は

**問** 空き牛舎の有効活用は。

### 情報を整理し検討する

**市長** 大規模空き牛舎は活用され規模拡大に繋がっている。4〜5頭飼いの牛舎については、現状を把握しているので、情報を整理して検討する。

他に

- ・介護保険制度改正問題
- ・特別養護老人ホーム問題
- ・認知症問題

について質問した。

**野村広志議員** 国は農業者の所得倍増を目指す成長戦略として、農林・水産地域域の活力プランを策定し「農地中間管理機構」の創設など、改革を進めている。本市の農業にどのような影響を与えるのか。

**市長** 両分散した農地が集積され、面積の拡大や耕作放棄地の解消が進むと期待される。また、活動集落に交付される機械集積協力金により、一層推進されることを期待する。

### 他産業と比較してそんなない年間農業所得とは

**問** 本市の構想の中で、農業が職業として選択されるためにも、他の産業と比較してそんなない年間農業所得を目指すとしているが考えをいせ。

### 農業所得年間

420万円を目指す

**市長** 儲かる農業の実現のためには、良質な作物を一定量、確実に出荷できる事が重要で、畑かん水の活用や販路拡大に向け一層取り組む。

### 具体的な施策は

**問** 過去5年間の就農者平均を元にして、新規就農者の目標値を設定しているが、具体的施策にどう取り組むのか。

### 年間20名を目標とする

**市長** 県・農協・農業公社が総力を上げて新規就農者の育成を図る。各種支援事業を有効活用しながら、将来的に認定農業者へ誘導していく。

### 多面的支払交付金の活用を

**問** 農地・水保全管理支払交付金から、新たに多面的機能支払交付金として実施されるが、旧制度との違いを聞きたい。

### 旧制度より

#### 一層拡充された制度

**市長** 農地維持と資源支払向上の2つのメニューに分かれており、地域の状況を勘案し資源の適切な保全管理を推進するため、一層拡充された制度になっている。

### 残期間と交付金は

**問** 現在活動している組織の残期間と交付金についての取り扱いはどうなるか。

### そのまま引き継がれる

**市長** 新制度に移行するだけで、残期間及び交付金残金についても、そのまま引き継がれる。

### 畜産振興を図れ

**問** 畜産を取巻く厳しい現状の中で、増頭を図るため具体的な対策をいせ。

### 増頭対策に着手する

**市長** 子牛導入並びに貸付について、制度拡充と貸付枠拡大を図る。また、本年度より肉用牛生産基盤推進本部を設立し、増頭対策に着手する。



パドック式牛舎





小野 議員

# 防災対策の推進を図れ

## ▶ 地域防災計画の下、さらに防災対策の充実を図る



鹿児島県総合防災訓練

**小野広嗣議員** 今夏はゲリラ豪雨、経験のない大雨、大型台風とまさに災害列島そのものの夏となった。特に8月20日に土砂災害が発生した広島市の甚大な被害には心が痛んだ。近年は、異常気象が全国的に頻発しており、これまでの防災対策では、対応しきれない状況に見舞われている。異常気象の時代に、どのように災害から我がまちの住民の生命と財産を守っていくのか。

合わせて、土砂豪雨等の災害の見直しを行った。国も多くの災害発生により、各法律や地域防災計画等の見直しを検討している。その状況を確認しながら、さらに本市の防災対策の充実を図る。

### 生活困窮者対策を図れ

**問** 来年4月から、生活保護に至る前の第2のセーフティネットとして「生活困窮者自立支援制度」がスタートする。収入の減少や失業などのさまざまな理由から日常生活困難者支援の中核を担う制度として期待されている。本市ではこの法律の趣旨をどのように受け止めて、取り組んでいくのか。

### 関係機関と連携を図る

**市長** 対象者の把握、支援内容及び支援方法が困難となることが予想される。本年度は福祉課内会議、先進地研修及び関係課との政策調整会議を実施した。困窮者支援を通じて、働く場の地域ネットワークづくりと関係機関との連携も図り進める。

### 障がい者差別の解消を

**問** 「障害者差別解消法」が昨年6月に成立した。障がい者への差別をなくすため、国や地方自治体に必要な施策を実施することを義務づけているほか、国民に対しても障がいを理由とした差別の解消が進むよう努めることを求めている。この法律の趣旨を有効なものにするための取り組みをスタートさせるべきではないか。

### 差別をなくすよう取り組む

**市長** 平成28年4月の施行に向けて広報誌やホームページ、行政告知放送

### ネット依存対策を図れ

**問** インターネット依存は、睡眠時間や勉強時間を犠牲にしている状況がみられ、それにより健康面だけでなく、学習面にも影響がでていることが明らかになっている。本市の現状及び、今後の予防と対策を示せ。

### 判断力の育成を図る

**教育長** 本市では、平成25年9月の調査で、インターネット端末所持者が小学生44・9%、中学生66・5%である。4時間以上ゲームをする児童生徒の学力は、1時間未満の生徒の学力に対し、10ポイント近く下回る結果がでている。本市においても情報機器が子どもたちの健全な生活リズムを奪っていることが十分考えられる。情報モラル教育などを通し、子どもたち自身の判断力の育成を図る。

### アルコール依存症対策を

等を活用し、広く市民・事業者への周知を図るとともに、関係機関との研修会を実施し、障がいに対する理解が深まるよう取り組む。

**問** 昨年12月「アルコール健康障害対策基本法」が成立した。不適切な飲酒は、健康被害とともに、家族や社会に深刻な問題をもたらすとして、被害防止を計画的に進めるための国・自治体・事業者・国民などの責務を定めている。本市の現状を示せ。

### 法の理念、施策を取り込む

**市長** 適正な飲酒量の理解度の調査では、平成26年度で男性25・9%、女性27・1%と低い状況にある。小中学生の飲酒経験の調査では、小学4年生13・8%、中学3年生11・1%と未成年者にも飲酒経験がある現状である。第2次健康しづし21を策定中なので、基本法の理念、施策を取り込む。



八代 議員

# うそ電話詐欺撲滅について

## ▼各団体との連携を図る

**八代誠議員** うそ電話詐欺撲滅について、鹿児島県内および志布志警察署管内の被害結果を受けて本市における現在の取り組み状況を示せ。

**半年で昨年を上回る被害**

**市長** 県内においては平成25年度、被害件数17件、被害額8500万円であった。本年は7月末現在で被害件数27件、被害額9600万円である。約半年で昨年を上回る被害が発生している。本市においては、昨年被害報告はなかったが、今年は志布志警察署管内において数件の事案が発生している。

**市長** 市内の駐在所において、高齢者サロンの場で交通安全教室及び詐欺防止の寸劇を実施している。鹿児島弁を交え、ユニークで終始笑いの耐えない寸劇になっている。このような活動を展開するため、市が主体となり警察署の関係部署と防犯ボランティア団体との意見交換の場を開催できないか。

**関係機関との意見交換会の開催はできないか**

関と連携し情報共有、情報発信に努める。

**問** 焼却施設を設置する考えはないか。

**焼却施設の設置は考えていない**

考えていない

**市長** 大隅肝属広域事務組合が運営している焼却施設計画時に、曾於地区に対しても共同運営の打診があった。しかし、建設費用が200億円、維持費が年間10億円超と金額が提示された。本市としては負担が大きいため最終処分場の延命化を図り、焼却施設を建設せずに資源ごみリサイクル日本一の市になることができた。現在75%ほどのリサイクル率をさらに高めること、市民の負担軽減ができるよう対策を模索していきたい。

**合計で約2925万円**

**問** リサイクル活動に関する収益金額は。

**リサイクル収益金額は**

**市長** 再商品化抛し金が約127万円、資源ごみの売り払い金が約1434万円、指定ごみ袋等益金が約1364万円であり、合計金額約2925万円となっている。

**経費額の差額は**

**問** 廃棄物処理経費の全国平均額と本市の経費額の差額を示せ。

**約3億円の経費が節約**

**市長** 廃棄物処理経費の全国平均額は一人当たり1万6079円、本市は9027円で全国平均より約7000円安く処理されている。リサイクル活動収益額と処理経費の差額と合わせると、約3億円にもなる経費が市民の努力で節約されている。機会をとらえて市民の皆さんにお礼を申し上げたい。

**ブランド確立の仕組みは**

**問** 志布志ブランド確立の仕組みとは。

**健康・本物・うまい**

**市長** 水保全をし、環境保全型農業に取り組みことで環境または共生・協働の取り組みが新たな志布志ブランドの確立につながる。特に志布志の農産物が健康、本物、うまいと言われる取り組みが必要である。

**最新の被害状況は**

**問** 鹿児島県及び志布志警察署管内の最新の被害状況を示せ。

**被害防止に努める**

**問** 今後の対策は。

**市長** 安心・安全街づくり指導員や消費生活指導員の高齢者サロン等において啓発活動を実施している。

**警察署との協議について**

**市長** 志布志地区防犯協会会長でもあるので、各防犯ボランティア団体が横のつながりを持つよう警察署と協議を進め、うそ電話詐欺撲滅に向けて取り組んでいく。



資源ごみ集合収集



# 繁殖農家維持対策を急げ

## ▶ 主幹産業ととらえ政策を展開する



**平野 栄作議員** 畜産業を取り巻く環境は飼料・資材・燃料等の高騰や先行き不透明なPPP問題により大変厳しいをましている現状にある。中でも繁殖農家の後継者のいる割合は、15・5%であり後継者のいないところが84・5%を占めている。今後ますます高齢化や後継者不足の進展により戸数及び飼養頭数の減少に拍車がかかってくると考えるが、どのように政策を進めていく考えか。

**市長** 畜産を取り巻く環境は厳しい状況にある。

市における畜産業は主幹産業であり、しっかりとした対策が必要になる。後継者の方々がしっかりと経営が確立できるように規模拡大や国の事業活用を目指していく。また他の機関と連携し、若手農家の経営開始のための研修や規模拡大への各種制度の紹介・個別相談を行っていききたい。

### 現状維持と新規政策の展開は

**問** 現状を維持していくには、高齢飼養農家に対する意欲向上対策を拡充し生きがい対策としての取り組みと、規模拡大を望む農家への増頭対策、そして新規参入者対策を並行して実施していくことが必要と考えるがどうか。

### 協議の進捗

**市長** 高齢者が生きがいを持つための対策を現在検討しており、今後事業化を目指す。増頭対策では、意欲のある方々にさまざまな助成措置を備え

優良基畜導入事業をさらに強化していきたい。新規就農者については、現在農業公社で行っているPマン研修制度を参考に関係者で協議していく。

### 移住定住促進事業 進捗状況は

**問** 取り組み後、1年以上が経過したが反応と成果を示せ。

### 2件が契約

**市長** 空き家バンクでは4件の空き家と6件の空き地の登録があり、2件が賃借契約となった。なかなか登録物件が増えない中ではあるが、本市にあった政策を進める。

### シルバー人材センター 活用を

**問** 湧水町では空き家管理にシルバー人材センターを活用している。センターの会員は各地域に根付いており、市内全域を網羅する会員が登録されている。職員も頑張っているが、幅広く地域の

情報を的確に収集するためにもセンターを活用する考えはないか。

### 対応を進める

**市長** 湧水町の事業は把握している。この事業の進展内容について、勉強しながら対応を進める。

### 自治会による 市道伐採の今後は

**問** 市道等の伐採作業が、高齢化等の理由により自治会で実施できなくなるケースが、今後増加していくと思われる。将来的には、相当な予算が必要となると危惧されるが、現状の維持管理に係る距離や経費を示せ。

### 総事業費4500万円

**市長** 平成25年度の管理状況は全長783kmのうち351kmを232の自治会で実施し1600万円。残りの432kmが業者委託と作業班で管理し2200万円、さらに高所伐採が700万円とな

り総体で4500万円である。

### 今後の対策は

**問** 管理路線の変更や機械力の導入等を考慮するなどの見直しを行いながら、自治会の協力を得られるような対策が必要となるのではないか。

### 機械力導入への 予算措置を検討

**市長** 昔からすると機械化が進んでいると感じている。自治機能をさらに高めてもらうためにも、機械力導入についての予算措置の検討を進めていきたい。



市道伐採



丸山 議員

# 土地改良区等が管理する施設保全対応は

## ▼県との協議が必要

今後検討する

**丸山 一議員** 現在、市内の土地改良区・水利組合はどの位あって、施設の現状をどのように認識しているのか。

**市長** 市内には、8土地改良区ある。水利組合については把握していない。高齢化が進み、維持作業が困難になっているのではと考えている。

**問** 野井倉土地改良区・安楽土地改良区は、土水路が多く梅雨時には、よく決壊する。また、戦後の現場打ち水路は漏水が多い。転倒ゲートは老朽化と腐蝕で機能停止になったりしているが、このような現実をどう認識し、対応していくつもりか。



安楽土地改良区の土水路

### 調査していないがアンケートを実施

**市長** 基本的には自助でやってもらっているが、補修等は市の事業で対応してきた。何らかの改修・手当て等が必要な箇所についての調査はしていないが今後、アンケート調査を実施し進めたい。

**耕地林務水産課長** 市の単独事業で用水施設の整

備については50%の補助をしている。

### 起債は考えられないか

**問** 改良区等の施設整備に関して起債は考えられないか。

### 県との協議が必要

**市長** 県との協議が必要であるので、地元の意見として具申する。

**財務課長** 国土強靱化で施設の長寿命化を図るといふ国の施策の中で、集落道等長寿命化という面で該当したため申請した。水路等についてはまだ協議していない。

### 日本ミツバチを本市のブランドとして取り組む考えは

**問** 日本ミツバチは全国的に減っており、野菜や果物栽培には欠かせない。蜜の効能として、疲労回復、高血圧の予防、整腸作用に効果があり、栄養化の高い健康食品である。市内には趣味で飼っている人達が多く、ネットワークを作り総体的に増やし日本ミツバチを市のブランドとして全国にPRしたらどうか。

### 行政も一緒に取り組みたい

**市長** 一生懸命取り組む人達がいれば行政も一緒に取り組む。

### 水稲の航空防除薬剤を代替品にする考えは

**問** 動植物の多様性にも影響があるネオニコチノイド系農薬を代替品にする考えはないか。

**市長** 農薬自体が生態系や人体に影響があると思う。代替品にするには、理由が必要である。水稲におけるカメムシ防除のための殺虫剤として有効であるが、今後志布志市の水稲航空防除連絡協議会で検討する。

※ネオニコチノイド系農薬

植物に吸収され植物そのものが殺虫効果を発揮。ヒトへの毒性が比較的低い幅広い害虫に効くため、広く使われている殺虫剤。



日本ミツバチの巣箱



持留 議員

# お茶の価格補填は

## ▶ 国に価格安定制度創設を要望

**持留忠義議員** 本市は全国有数のお茶産地として有名だが、ここ3年価格の低迷が続く、経営を圧迫し廃業する農家も少なくない。価格補填対策はできないのか。

**市長** 荒茶価格は、平成20年度の平均で1103円、平成25年度は987円で、合併以降一番低い価格になった。お茶の価格補填は、茶の価格安定制度を国で創設するように現在、関係機関や国会議員に要望をしているところである。



全国有数のお茶の産地

### 肉用牛生産経営の現状は

**問** 昨今の畜産をめぐる環境は厳しく、資材の高騰等により規模が縮小している。肉用牛生産経営について、現状をどうとらえているか。

**市長** 子牛生産の現状は、高値で取り引きされ飼養戸数は平成26年度で607戸、6907頭で戸数は26%減、頭数で16%減となっている。また、高齢化が進んでおり、

### 高齢化が進んでいる

所得向上はもちろん、健康づくりの観点からも継続してもらいたい。

### 繁殖基牛の全頭に支援は

**問** 畜産農家が、頭数維持や改良のため、自家保留をおこない頭数減少が続く中で、保留導入した繁殖基牛の全頭を対象に支援できないか。

### 考えていない

**市長** 市が現在実施している事業については、高品質生産、付加価値の高い子牛を生産するための支援である。支援対象として、最低限平均価格以上の牛を保留導入された子牛を追加したところである。全頭を対象にすることは考えていない。

### 県道東原大崎線の改良計画は

**問** 市内には10力所の県道があるが、整備が非常に遅れている。特に東原大崎線は、野神地区から原田地区付近は未改良のため、通行に支障をきた



改良工事が待たれる県道志布志有明線

している。具体的な改良計画はないか。

### 実施に向け努力する

**市長** 10月予定の曾於地区土木協会の要望活動や県単独事業要望書等で実施に向け努力していく。

### 県道志布志有明線の進捗状況は

**問** 県道志布志有明線は野神小学校から山重方面に向かう約2kmの区間が1車線であるため大型車の離合が困難である。歩行者や通学する児童生徒がいるが歩道がない状況である。改良工事の進捗状況は。

### 28年度から工事予定

**市長** 平成26年度から27年度に用地買収を行い、28年度から工事に入る予定であると聞いている。

### 消防団員の定数確保対策は

**問** 市の消防団は、定数に達していない分団がある。この対策は。

### 加入促進を行っていく

**市長** 消防団員の加入については、PR不足であるため周知活動を行い、幹部会や消防後援会等に加入促進を行っていく。



福重 議員

# 県道松山支所前の改良整備の見通しは

## ▼今年度中の整備を検討

**福重彰史議員** 県道市役所松山支所前の危険解消・安全の確保のため、これまでも改良整備の要請を行ってきた。見通しはどうか。

**市長** 今年度中に拡幅整備実施の検討をしていると連絡があった。県と連携を取りながら拡幅準備を行っていく。

**問** 市道市役所松山支所前から松山小学校へ向かう区間は、通学路で幅員が非常に狭く対症療法的に対応し危険解消にはつながっていない。改良の考えは。

**測量などに着手できるのでは**

**市長** 川上医院跡地を市に寄附の申し出があった



松山支所前の歩道

ので、全体的な線形等の測量など着手できるのではないか。

### 残り区間の見通しは

**問** 県道弓場ケ尾地区の改良は何回となく質問している。しかし、残り区間ははまだ着工の動きが見られない。見通しはどうか。

### 早期採択へ要望を続ける

**市長** 2期整備は今後も事業の必要性・緊急性を十分認識していただき早期採択・実施への要望活動を続けていきたい。

### 公契約条例を制定する考えは

**問** 若者が建設業に就労しない実態もある。労働者にしっかりとお金が回ることが大事だ。賃金を

守りそして人材の確保雇用の安定につなげる目的のため、公契約条例の制定が必要ではないか。

### 慎重な検討が必要

**市長** 事業主と従業員との雇用契約に関し、実態調査や是正指導など、市として権限が及ぶか課題がある。条例化は先進的な取り組みになるので、慎重な検討が必要と考える。市として公共工事設計労務単価の適正かつ迅速な反映を要請していきたい。

### 本人通知制度の導入の考えは

**問** 市が交付する各種証明書があるが、全国ではその不正取得が社会問題化してきている。防止対応策として第三者に交付した場合、証明書の種

類と数、交付日や請求者情報を本人に知らせる本人通知制度の導入の考えはないか。

### 今後検討していく

**市長** 住民票・戸籍簿の写しなどの不正請求の早期発見や抑止効果が期待でき、個人の権利の侵害防止が図られる。市民の個人情報保護を図るため今後検討していきたい。

### 病院の充実に向けた取り組みは

**問** 曾於医師会立病院は、特に救急医療に対する拠点病院として期待されているが、その役割が著しく低下している状況で安心して医療を受けられるのか疑問を感じる。市長も病院の充実は喫緊の課題であると考えられているが、現在の取り組み状況



曾於医師会立病院

はどうか。

### 基本計画策定に向け協議

**市長** 曾於地域医療確保対策協議会で協議があり、医師会共同利用施設移転整備などの基本計画、基本構想策定にあたり、中長期的な課題と解決法について審議することが確認された。その方向性で医師会では会員の先生を対象に調査が行われ、集約として曾於医師会立病院はリニューアル、有明病院は休止という結果の報告を受けた。今後はこの調査結果のもと、基本計画策定に向け協議が進んでいくと考える。



小 辻 議員

# 崖崩れ・土砂災害の防災対策は

## ▶市地域防災計画を見直し充実を図る

**小辻一海議員** 今回の広島市の土砂災害を見て、崖崩れ、土砂災害から市民の生命と財産を守る防災対策の基本的な取り組みについて考えを寄せ。

**市長** 基本となる市地域防災計画を定めており、東日本大震災を機に、地震や津波などの大規模災害、これと同時に多発的に発生する複合災害の対応策と、土砂、豪雨台風などの一般災害について、それぞれ対応策の見直しを行った。今回の広島市の災害発生により、各法律や地域防災計画等の見直しもあると思うので、状況を確認しながら防災対策の充実を図っていく。

**防災マップを早急に修正する考えは**

**問** 防災マップは8年前に作成された古いものだが、市民の人命と財産を守る基礎資料の防災マップを早急に修正する考えはないか。

**危険箇所の一部修正を総合的に検討する**

**総務課長** 訓練や危険箇所点検で、一部修正する必要があるため、総合的に勘案しながら検討する。

**災害の備えについての啓発活動と情報伝達は**

**問** 災害の備えについて市民への啓発活動と避難勧告指示等の情報伝達にどのように取り組んでいくのか。

**訓練や定期的呼びかけと防災無線、告知端末等**

**市長** 広報、告知で訓練や定期的な呼びかけを繰り返して重ね、災害に対する備えとなる啓発活動と防災行政無線・告知端末・メール配信・ケーブルテレビ等による情報伝達に取り組む。

**市道を覆う雑木雑草にどう対処するのか**

**問** 市道に高所の雑木や雑草が覆いかぶさり見通しが悪く、事故等が発生

する恐れがあるが、伐採等の取り組みについて方向性を示せ。

**危険箇所の連絡があれば重点的に取り組む**

**市長** 高所伐採作業等に予算を増やし順次対応していくので、危険箇所について連絡があれば重点的に取り組む。

**有明小中通水路に並行する用水路の大雨時対策は**

**問** 市道吉村押切線と通水路の農道との間に並行している通水路方面への用水路が、大雨時には水かさが増す用水路



大雨時には水かさが増す用水路

さが増え危険との声があるが対策は。

**現場を点検してガードパイプ等補修を依頼する**

**教育長** 市道吉村押切線には歩道がないため、水路の反対側の農道を通路として利用している。その都度現場を点検しながらガードパイプ等の設置や補修などを建設課へ依頼している。

**港湾商工課等を志布志支所に移転する考えは**

**問** 商店街、港湾、観光関係の担当課である港湾商工課と志布志支所に来庁者が多かった部門の課を本庁から志布志支所に移転する分庁方式の考えはないか。

**現在の組織で支障はない**

**市長** 現在の組織の中で商工、観光、港湾の振興に支障はなく十分に機能性は発揮されていると認識している。本庁に機能を集中した形が、行政運営はスムーズにいくと基

本的に考える。

**本庁舎建設積立基金に取組む考えは**

**問** 将来志布志を担う世代に負担をかけないため、本庁舎建設積立基金に取組む考えはないか。

**在り方検討委員会で検討**

**市長** 庁舎建設の事業が始まるとなれば、多額の資金が必要となるので、在り方検討委員会を設置し、今後検討する。

**国民文化祭への取組みは**

**問** 国民文化祭のテーマである「志エッセイ」の広報、周知はどのように取り組んでいくのか。

**宣伝広報に取り組む**

**教育長** パンフレット、ホームページの作成や文化活動の芸能発表、志布志の食の発表を取り入れた、さまざま角度から宣伝、広報に取り組む。



岩根 議員

# 介護予防に「健康マーじゃん」を

## ▼前向きに取り組む

### 耐震補強工事に補助を

**問** 一般住宅の耐震診断や耐震補強工事に対する補助制度は考えられないか。

### 住宅リフォームで助成

**市長** 住宅リフォーム助成事業の中で、耐震補強工事も対象にしている。耐震診断については、社団法人鹿児島県建設業協会が補助しているので、そちらを案内している。

### 新設のグラウンド・ゴルフ場に避難タワー

**問** 新設整備予定のグラウンド・ゴルフ場に避難タワーを整備する考えは。

### 検討したい

**市長** 財政措置や設計構想等について検討したい。

りも高台への避難の方が、子どもたちの命を守るためにはふさわしいと考える。

あり、今後地域に相談しながら対応していきたい。

### 歩道橋を使った避難タワーの整備を

**問** 香月小と通山小の近くにある歩道橋を使って避難タワーを整備する考えはないか。

### 国土交通省と協議、調査・研究したい

**市長** この歩道橋は国道上にあり、大隅河川国道事務所の管轄になるので協議しながら調査・研究したい。

### 高い所へ逃げるのが鉄則

**教育長** 津波の時は高い所へ逃げるのが鉄則である。香月小は伊勢神社に、通山小は中島坂の上の台地に避難するよう訓練を行っている。歩道橋よ

して健康マーじゃんは普及していくと思う。全国では生涯学習講座として取り組んでいる事例もあるので、本市でも前向きに取り組んでいきたい。

### 避難路の確保と周知策は

**問** 今年3月に発表された「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」の中で、本市は深刻な津波被害が懸念される「津波避難対策特別強化地域」に指定された。津波に備えての避難路の確保と周知策は徹底されているか。

### 案内板を16カ所に設置

**市長** 標高表示板を約130カ所に設置し、そのうちの16カ所については避難場所の方向を示す案内板になっている。一部避難階段の出入口については知事からの指示も



ねんりんピックでの健康マーじゃん

**岩根二議員** 介護予防の一環として①たばこを吸わない、②お酒を飲まない、③お金を賭けない、の3原則をスローガンとして競技する「健康マーじゃん」を、サロン活動や生涯学習に導入する考えはないか。

**市長** 「健康マーじゃん」は指先や頭を使うので、脳の活性化に効果があるといわれている。運営するボランティアや参加者の希望があれば取り組みたい。

**教育長** 高齢者が生涯いきいきと暮らす楽しめと



香月小学校前の歩道橋





青山 議員

# 小中学校の全ての普通教室にエアコン設置を

## ▶ 教育委員会と協議し調査研究していく



蓬原小学校図書室に設置してあるエアコン

**青山浩二議員** 現在、市内の小中学校には148の普通教室がある。また、教育委員会管轄の山重幼稚園でも2つの教室で園児が学んでいるが、現時点での普通教室のエアコン設置状況を示せ。

**市長** 普通教室へのエアコン設置は現在のところ実施していない。また、小中学校の教育環境の整備には老朽化した施設の改修やトイレの洋式化等、年次的に進めなければなら

ない事業が多数あるため、今後どの事業を優先的に進めていくか教育委員会と協議していく。

**教育長** 保健室、図書室、パソコン教室の特別教室においては、今年度の8月末までに全ての学校において設置完了した。

### 扇風機の設置状況は

**問** 普通教室の扇風機の設置状況を示せ。

### 全ての教室で

対応している

**市長** 壁掛け式や天井設置型のような固定式扇風機の設置率は約90%である。固定式が設置されていない教室は移動式扇風機で対応している。

### 教室内環境調査の実施を

**問** エアコン設置を実施した先進自治体では設置をするか否かの判断をする際、教室内環境調査を行っている。本市においても児童生徒の健康管理を適切に行うため、教室内の温度測定や環境調査を実施しているのか。

### 普通教室の測定も

実施していく

**教育長** 各学校に熱中症計は配布している。また、保健室においては日常的に温度測定を行い記録している。今後は定期的に普通教室の温度測定を実施し、結果を基に対応を考えていく。

### PFI事業の導入を

**問** PFI事業を導入し、エアコンを設置できないか。

### 調査研究していく

**教育長** 調査設計・設置工事・維持管理等の総事業費がどの程度かかるのか直轄方式と比較し、調査・研究していく。

### 試算は

**問** 直轄事業とPFI事業でのエアコン設置の試算を示せ。

市単独で2億5000万円、PFI事業で4億2000万円

### 教育総務課長

直轄事業では、単年度施工で2億5000万円。PFI事業では10年間単位であるが総事業費は4億2000万円である。

### 補助事業は

**問** 国からの補助事業はないか。

### 3分の1補助事業がある

**教育総務課長** 直轄事業、PFI事業どちらも工事に係る部分の3分の1の補助事業がある。

### 今後の取り組みは

**問** 今後のエアコン設置に向けた取り組みについてどう考えているか。

### 協議していく

**市長** 事業の緊急性・必要性について総合的に検討し、教育委員会と協議していく。

### 調査研究していく

**教育長** 財源等を含め、導入のあり方について調査・研究していく。

### ※PFI事業

公共施設等の建設・維持管理・運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、国や地方公共団体が実施するよりも効果的かつ効果的に公共サービスを提供できる事業。



小園 議員

# 本庁舎在り方検討委員会設置への取り組みは

## ▼情報収集をしている

かなり厳しい環境である  
教育長 30℃以上の普通  
教室もかなりある。厳し  
い環境の中で学習してい  
ると現状を把握している。

エアコン設置は  
教育委員会と協議する

市長 そのような必要性  
があるとは思いますが、学校  
施設においては、取り組  
まなければならぬ事業  
が多数ある。限られた予  
算の中であるので教育委  
員会と十分協議する。

他に  
・税の延滞金の免除  
・嘱託職員の待遇改善  
・給食費の無料化  
について質問した。

### 学習環境の現状認識は

問 地方教育行政法第23  
条第1項第9号は教育委員  
会の役割として児童及び幼  
児の保健、安全、厚生、及  
び福利に関することを謳っ  
ている。その中で夏は30℃  
以下という目安が示されて  
いる。今年の夏の普通教室  
の現状をどう認識されてい  
るか、また、年次的にエア  
コンの設置を計画的にすす  
める考えはないか。

### 障がい児の学童保育を

問 障がいを持っている  
子どもたちを中心とした  
学童保育をして、保護者  
が仕事に従事できる環境  
をつくるべきである。取  
り組みはどうか。

### 十分説明している

市長 障がいを抱えてい  
る児童については、1ク  
ラブあたり年額163万  
9000円の補助金制度  
がある。連絡協議会等で  
十分説明している。

### 協議を重ね

#### 取り組んでいく

福祉課長 市内事業者と  
協議をしている。今後、関  
係事業者と協議を重ね、障  
がい児の自立を促進すると  
ともに、放課後の居場所つ  
くりをおこなう福祉サービ  
スに取り組んでいく。



志布志支所

### 早く立ち上げを

問 検討委員会で議論す  
る時に、大事にしてほし  
いのが地方自治法第4条  
第2項である。内容を把  
握しているのか、また、  
できるだけ早く立ち上げ  
て議論をしていく必要が  
あると思うがどうか。

### 近いうち

市長 第4条第2項には  
「前項の事務所の位置を定  
め、また、これを変更す  
るにあたっては、住民の  
利用に最も便利であるよ  
うに、交通の事情、他の  
官公庁との関係等につい  
て、適当な考慮を払わな  
ければならない」とある。  
時期については近いうち  
ということでは理解して  
もらいたい。

### 市長

先進事例を調査す  
るにあたり、本市の地理  
的位置や合併背景を考慮  
した自治体における情報  
収集を実施しているが、  
情報量としては不足して  
いる。

### 小園義行議員

合併後8  
年間で、本庁舎を旧有明  
町に置いていることによ  
る住民サービスの在り方  
や農業や商業等を含めて、  
どういった影響があった  
のか、検証のもとに議論  
すべきだと思う。取り組  
みの状況はどうか。



特別教室に設置してあるエアコン



鶴迫 議員

# 産科がない、本市の医療体制の確立を

## ▶ 曾於や大隅地域の機関で協議を進めている



子育て支援センターはぐくみランド

**問** 資料では曾於地域の医療問題として①人口10万人当たりの医師数が

### 曾於地域の医療問題への意識の変化は

**市長** 非常に憂慮するところである。本市で生まれる赤ちゃんが安心して産まれる環境になるためには、曾於地域や大隅地域で、産科の受け入れ態勢が十分できるように、全体でつくっていききたい。今、関係機関において協議を進めているところである。

**鶴迫京子議員** 昨年度の赤ちゃんの出生件数は、288件であった。本市には産科がないが、出生場所の把握はしているか。

**赤ちゃん、大半は鹿屋で出生**

**保健課長** 鹿屋（122件）、都城（82件）、鹿児島市（17件）、串間市（32件）、日南市（11件）、その他・宮崎・福岡等（24件）で、鹿屋が42・3%、都城が28・4%、串間が11・1%となっている。

### 産科のない現状をどう考えるか

**問** 志布志市子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査・結果報告書でも、保護者の50・5%が、医療機関体制の充実を要望している。子育てで日本一を掲げているのに、産科がないことは、子育て日本一になる以前の問題である。本市の現状をどのように考えるか。

**憂慮している**

最も少ない②麻酔科医はゼロ③高齢化も進み医療機関は減少④急性期病床のベッドがなく心筋梗塞・産科・小児科の救急は、不可能⑤2次医療圏での自己完結率は県内で最下位⑥平均救急搬送時間も県内最長で、他地域と格差があり命が軽い。⑦曾於医師会立病院の常勤医は、平成12年16名いた常勤医↓現在8名、有明病院は、平成6年6名↓現在2名で医師不足。このような状況を踏まえ、8年前と比べ市長の意識は、どのように変化してきたか。

### 自覚するようになった

**市長** 以前には、医療体制の維持構築は、医者がすることかなというぐらゐの気持ちがあった。8年前からすると、わが地域の医療体制が、極めて脆弱になっている。このことは行政としても、真摯に取り組む内容であると十分、自覚するようになった。

### 曾於医師会からの要望書は市にも届いているのか

**問** 曾於医師会から「公的医療のため、医師会病院統合充実に関する要望書」が、議会宛に6月に届いた。要望書の要旨は①南海トラフ地震対策のため、公的施設有明病院、有明苑の高台への移転要望②曾於2次医療圏の自圏内の医療完結率最下位、曾於地域の救急搬送時間が最長。以上の地域医療の改善を目指す。という内容であるが、市にも届いているのか。

### 届いていない

**市長** 市には、届いていない。要望書の内容は、曾於地域の医療確保協議会で協議しているが、医師会自体の正式な決定でもない。また、協議会でも正式に協議し結論付けられた内容ではない。現段階では、少し内容について、方向性が変わってきているのかなというふうには思ったところである。

### 医療法をどのように受けとめているか

**問** 医療計画の基本構想もできていない中では、アンケートなど市民の声を、吸い上げるべきである。医療法では、「計画達成のため、病院又は診療所の整備、その他必要な措置を講ずるよう努めるものとする」と、自治体に求めているが、どのように受けとめているか。

### 最大限努力し、高度な医療が受けられる体制にしていきたい

**市長** 住民の要望を踏まえ、医師会の先生方の現在の体制をとらえながら構築していく。当然、そのことについては、最大限努力しながら、より密度の高い、高度な医療が受けられる体制にしていきたい。そして、そのような方向性を、計画の中に盛り込むべきだと考える。

秋空のもと、市内各小中学校で、運動会が開催され見学に行った。小学校では、1年生が始めての運動会にも関わらず、上級生に負けないくらい元気に走り、競技に大はしやぎ。6年生にとっては小学校最後の運動会であり、実に見事な演技で観客を沸かせていた。

中学生は100m走など大人顔負けの速さであり、演技力もあり大きな声援を受けていた。

昔から子どもは国の宝と言われている。私たちの頃と違うのは、児童生徒の数である。こんなに子どもが少ないのかと思う。今は結婚年齢も遅く子育ても大変だと聞いている。国も少子化対策に力を入れている。

本市でも、子育て支援に取り組む、高校生まで医療費の助成など支援している。

今後、国をはじめ県、市などで子どもを産みやすい環境や、育てやすい環境を整えることで、子どもたちが増えていくと思う。昔のように小中学校に大勢の児

## 議員控室 「運動会」 東 宏 二

児童徒による運動会や体育大会が開催されることを願うとともに、子育てをされる保護者の方々にエールを送りたい。



### 金子光博議員逝去



市議会議員金子光博氏が、在職中の9月20日に逝去されました。享年64歳でした。

同氏は、松山町議会議員に平成11年に初当選されて以来、5期14年余にわたり議員を務められました。

この間、産業建設委員長、監査委員として持ち前の優れた手腕を存分に発揮され、その功績は誠に顕著なものがありません。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

### 他市町村からの行政視察

- 10月21日(火) 福島県会津若松市議会
- ・ふるさとづくり委員会
- 10月22日(水) 兵庫県相生市議会
- ・環境政策について
- 長野県駒ヶ根市議会
- ・リサイクルについて
- 10月29日(水) 三重県孤野町議会
- ・ごみの減量について

## どうぞ傍聴席へ 次回定例会は12月です

### 編集後記

青山 浩一



昨年の尚志館高校に続き、今年は鹿屋中央高校が念願の甲子園初出場を果たし、大隅半島が盛り上がったのも記憶に新しいところである。そして、もうひとつの甲子園・高校軟式野球選手権大会が過去にこれほどまで注目を浴びたことがあったであろうか。準決勝の崇徳高校対中京高校で4日間にわたる延長50回という激闘が繰り広げられた。しかも両校とも投手は1人で投げきったことに驚きを感じた。今、高校野球は投手の酷使についてよく議論されている。大会期間中は緊張感で本人らも気づかないが、連投の代償がこれからの野球人生に影響を与えないか両投手の今後が心配である。高野連は抜本的改革をすべき時期がきたのかもしれない。我々、志布志市議会も課題は山積だが、議会改革元年となる今年、議員全員同じ目的を目指し、改革に取り組みたい。



### 発行責任者

志布志市議会議長

上村

環

### 広報等調査 特別委員会

- 委員長 京子
- ◎鶴迫
- 副委員長 栄作
- 平野
- 市ヶ谷 孝
- 青山 浩二
- 野村 広志
- 持留 忠義
- 西江 明
- 長岡 耕二
- 岩根 賢二